FAX番号: +49-2154-947947

電話番号: +49-2324-97980



安全データシート

EC規定No 1907/2006に拠る

BA15 Plus

加工された日付: **13.01.2020** 製品コード: **091613-RM** ページ **1** の **9**

1 化学品及び会社情報

製品識別名

BA15 Plus

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

田淦

スプレーおよび浸漬システム用電子クリーナー

安全データシート作成者の詳細

会社名称: kolb Cleaning Technology GmbH

街路名: Karl-Arnold-Str. 12 住所: D-47877 Willich 電話番号: +49-2154-947938

電子メール: info@kolb-ct.com

担当者: Christian Linker

電子メール: christian.linker@kolb-ct.com

インターネット: www.kolb-ct.com 担当部門: Labor/ QS

<u>警察署・消防署への非常通話番号</u>: +49/(0) 23 24/979817 (EU)

+61 4 19 809 805 (Australia) +1 970 443 9233 (USA)

Schweiz: 145

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

EC 規制 No 1272/2008

危険有害性区分:

皮膚腐食性/刺激性:皮膚刺激性2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼刺激性2

危険有害性情報: 皮膚刺激。 強い眼刺激。

ラベル要素

EC 規制 No 1272/2008

注意喚起語: 警告

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H315皮膚刺激。H319強い眼刺激。

危険の予防

P280 保護手袋 / 防護衣 / 保護眼鏡 / 保護面 / 防音保護具 / を着用すること。

P332+P313皮膚刺激が生じた場合:医師の診察 / 手当てを受けること。P362+P364汚染された衣類を脱ぎ・再使用する場合には洗濯をすること。

P305+P351+P338 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容



EC規定No 1907/2006に拠る

BA15 Plus

加工された日付: 13.01.2020 製品コード: 091613-RM

ページ 2 の 9

易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337+P313 眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。

P501 内容物/容器を適切なリサイクルまたは廃棄施設に廃棄すること。

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

混合物

化学特性

混合物

危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (EC 規制 No 1272/2008)	
5131-66-8	3-butoxypropan-2-ol; propylene glycol monobutyl ether	90-100%
	Skin Irrit. 2, Eye Irrit. 2; H315 H319	
141-43-5	2-Aminoethanol (vgl.Ethanolamin)	>0,1%
	Acute Tox. 4, Acute Tox. 4, Acute Tox. 4, Skin Corr. 1B, Skin Sens. 1, STOT SE 3, Aquatic Chronic 3; H332 H312 H302 H314 H317 H335 H412	

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

SCL、Mファクター及び/又は ATE

JCE IVI / /	/ XU/XIS AI		
CAS番号	EC番号	化学名	数量
	SCL、Mファクタ	一及び/又は ATE	
5131-66-8	225-878-4	3-butoxypropan-2-ol; propylene glycol monobutyl ether	90-100%
	吸入: LC50(50%到 LD50(50%致死量	效死濃度) = 651 mg/l (蒸気); 経皮: LD50(50%致死量) = 3100 mg/kg; 経口:) = 5010 mg/kg	
141-43-5	205-483-3	2-Aminoethanol (vgl.Ethanolamin)	>0,1%
		推定 = 11 mg/l (蒸気); 吸入:急性毒性の推定 = 1,5 mg/l (塵/ミスト); 経皮:) = 2504 mg/kg; 経口: LD50(50%致死量) = 1089 mg/kg	

4 応急措置

<u>必要な応急手当の記述</u>

吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。

皮膚に付着した後に

皮膚に触れたら、ポリエチレングリコールで直ちに洗い流し、その後、多量の水で洗浄すること。 汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ・再使用する場合には洗濯をすること。 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

目に付着した後に

眼に触れたときは、瞼を開けた状態で、長時間、眼を水で洗浄し、直ちに眼科医の診察を受けること。

葛下後

直ちに口をすすぎ、たくさんの水を飲むこと.

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。



EC規定No 1907/2006に拠る

BA15 Plus

加工された日付: **13.01.2020** 製品コード: **091613-RM** ページ **3** の **9**

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

消防士のための事前注意事項

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。 ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。 汚染された消火用水は、分別して回収すること。 排水管や自然水系に流入させないこと。

6漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

全般的な注意事項

十分に換気をすること。 ガス/煙/蒸気/エーロゾルを吸い込まないこと。 皮膚、眼、衣服との接触を避けること。 個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

<u>封じ込めおよび浄化方法と機材</u>

その他参考となる事項

液体を凝固させる材質(砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤)を用いて、取り除くこと。 その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7 個人用保護具: 参照箇所 節 8 廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置

安全取り扱い注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

一般的な産業衛生に関する注意事項

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。 皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること! 休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。 作業時には、飲食をしてはならない.

配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。

共同貯蔵に関する注意事項

特別な予防措置は必要ではない。



EC規定No 1907/2006に拠る

BA15 Plus

加工された日付: **13.01.2020** 製品コード: **091613-RM** ページ **4** の **9**

8ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

物質の許容濃度(日本産業衛生学会)

CAS番号	物質名	ppm	mg/m□	繊維/ml	範疇
141-43-5	2-アミノエタノール; 2-Aminoethanol	3	7.5		許容濃度

曝露防止

保護・衛生対策

眼/顔面用の保護具

適切な眼の保護: ゴーグル。

手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。 化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。 前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

適切な保護衣を着用すること。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:液体の色:オレンジ色

融点/融解範囲: 確定されていない沸点また初留沸点及び沸騰範囲: 確定されていない引火性: 非該当

非該当

爆発上限: 確定されていない

引火点: 62,5 °C

 分解温度:
 確定されていない

 pH値:
 確定されていない

動粘度: 3,85 mm²/s (で 20 °C)

水溶性: 物質は水に不溶性であることが知られているので、試験を実施する必要はない。

溶媒に対する溶解性

確定されていない

n-オクタノール/水分配係数:確定されていない蒸気圧:確定されていない密度 (で 20 °C):0,8780 g/cm³相対蒸気密度:確定されていない

その他の情報

物理化学的危険性クラスに関する情報

自然発火温度



EC規定No 1907/2006に拠る

BA15 Plus

加工された日付: **13.01.2020** 製品コード: **091613-RM**

ページ 5 の 9

固体:非該当ガス:非該当

酸化特性

燃焼を促進しない。

その他の安全性特性

蒸発速度:確定されていない固形分濃度:確定されていない絶対粘度:2,8 mPa·s

(で 25°C)

10 安定性及び反応性

反応性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

<u>化学的安定性</u>

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

なし

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

<u>毒性情報</u>

急性毒性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

ATEmix 算出した

急性毒性の推定 (経口の) > 2000 mg/kg; 急性毒性の推定 (皮膚の) > 2000 mg/kg; 急性毒性の推定 (吸い込んで 蒸気) > 20 mg/l; 急性毒性の推定 (吸い込んで 塵/ミスト) > 5 mg/l



EC規定No 1907/2006に拠る

BA15 Plus

加工された日付: 13.01.2020 製品コード: 091613-RM

ページ 6 の 9

CAS番号	化学名						
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法		
5131-66-8	3-butoxypropan-2-ol; pr	opylene glycol monobutyl et	her				
	経口の	LD50(50%致死量) 5010 mg/kg	Ratte				
	皮膚の	LD50(50%致死量) 3100 mg/kg	イエウサギ				
	吸い込んで (4 h) 蒸気	LC50(50%致死濃度) 651 mg/l	Ratte				
141-43-5	2-Aminoethanol (vgl.Ethanolamin)						
	経口の	LD50(50%致死量) 1089 mg/kg	ラット	Study report (1988)	OECD Guideline 401		
	皮膚の	LD50(50%致死量) 2504 mg/kg	イエウサギ	Study report (1988)	OECD Guideline 402		
	吸い込んで 蒸気	急性毒性の推定 11 mg/l					
	吸い込んで 塵/ミスト	急性毒性の推定 1,5 mg/l					

刺激性及び腐食性

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:強い眼刺激。

感作性影響

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性(単回暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性(反復暴露)

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

テストに関するその他のインフォーメーション

この混合物はEC指令No 1272/2008 [CLP]において、危険性を有すると評価される。

12 環境影響情報

毒性

その製品は、(で)ない:生態毒性。



EC規定No 1907/2006に拠る

BA15 Plus

加工された日付: 13.01.2020 製品コード: 091613-RM

ページ 7 の 9

CAS番号	化学名					
	水生有毒	投与量	[h] [d]	種	源泉、出典	方法
5131-66-8	3-butoxypropan-2-ol; propylene glycol monobutyl ether					
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 780 mg/l	96 h	Guppy (Poecilia reticulata)		
	藻類毒性	ErC50 1000 mg/l	96 h	Grünalge Pseudokirchneriella subcapitata		
	ミジンコ毒性	EC50 1000 mg/l	48 ł	Daphnia magna (Großer Wasserfloh)		
	藻類毒性	NOEC 560 mg/l	4 0	Grünalge Pseudokirchneriella subcapitata		
	急性バクテリア毒性	EC50 1000 mg/l ()	3 h	1		
141-43-5	2-Aminoethanol (vgl.Ethano	lamin)				
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 349 mg/l	96 h	Cyprinus carpio	Study report (1997)	other: Directive 92/69/EEC, C.1.
	藻類毒性	ErC50 2,8 mg,	1 72 h	Raphidocelis subcapitata	unpublished (1997)	OECD Guideline 201
	ミジンコ毒性	EC50 27,04 mg/l	48 ł	Daphnia magna	Study report (2012)	OECD Guideline 202
	魚毒性	NOEC 1,24 mg/l	41 0	Oryzias latipes	unpublished (2008)	OECD Guideline 210
	甲殼類毒性	NOEC 0,85 mg/l	21 0	Daphnia magna	unpublished (1997)	other: OECD 202 "Daphnia sp., Acute Immo

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

CAS番号	化学名			
	方法	価値	d	源泉、出典
	評価			
5131-66-8	3-butoxypropan-2-ol; propylene glycol monobutyl ether			
	OECD Test 301E	90%	28	
	leichte Bioabbaubarkeit			

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

n-オクタノール / 水分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
5131-66-8	3-butoxypropan-2-ol; propylene glycol monobutyl ether	1,2
141-43-5	2-Aminoethanol (vgl.Ethanolamin)	-2,3



EC規定No 1907/2006に拠る

BA15 Plus

加工された日付: **13.01.2020** 製品コード: 091613-RM ページ 8 の 9

BCF

CAS番号	化学名	BCF	種	源泉、出典
	3-butoxypropan-2-ol; propylene glycol monobutyl ether	<100		
141-43-5	2-Aminoethanol (vgl.Ethanolamin)	2,5		SAR and QSAR in Envi

土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

内分泌かく乱特性

基準を満たす成分はないので、この物質は非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有する物質を含んでいない。

その他の有害な影響

情報は何もない。

詳しい情報

環境への放出を避けること。

13 廃棄上の注意

<u>廃棄物処理方法</u>

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。 廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

十分な水で洗い流すこと。 完全に中身が空の包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号またはID番号:No dangerous good in sense of this transport regulation.正式の国連輸送名:No dangerous good in sense of this transport regulation.輸送における危険有害性クラス:No dangerous good in sense of this transport regulation.包装等級(PG):No dangerous good in sense of this transport regulation.

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号またはID番号:No dangerous good in sense of this transport regulation.正式の国連輸送名:No dangerous good in sense of this transport regulation.輸送における危険有害性クラス:No dangerous good in sense of this transport regulation.包装等級(PG):No dangerous good in sense of this transport regulation.

環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

使用者のための特別な予防措置

情報は何もない。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内規定情報

従業制限: 若年層への従業制限に注意する。

水に与える有害性等級 (ドイツ): 1-水の汚染力は弱い



EC規定No 1907/2006に拠る

BA15 Plus

加工された日付: **13.01.2020** 製品コード: **091613-RM** ページ **9** の **9**

16 その他の情報

略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route

(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

EC 規制 No 1272/2008による混合物の等級分類および適用した評価法

分類	分類方法
Skin Irrit. 2; H315	算出方法
Eye Irrit. 2; H319	算出方法

HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

H302	飲み込むと有害。
H312	皮膚に接触すると有害。
H314	重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。
H315	皮膚刺激。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H319	強い眼刺激。
H332	吸入すると有害。
H335	呼吸器への刺激のおそれ。
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害。

(危険成分に関するデータは、事前供給者からの最新の安全データシートから取得されました)。